

「保健医療科学」 第 57 巻 第 3 号 予告

特集：災害時に保健医療従事者は何をすべきか —期待と現実の Gap—

災害における保健福祉行政部局の役割……………	鈴木幸雄
災害における医療の役割……………	内藤万砂文
災害における保健師の役割……………	奥田博子
災害における栄養士の役割……………	須藤紀子
災害における歯科専門職の役割……………	中久木康一
災害における精神保健支援の役割……………	鈴木友理子
災害時の生活と水の必要性……………	山本裕子
災害におけるボランティアの役割……………	尾島俊之
災害における国立保健医療科学院の役割……………	武村真治, 他

編 集 後 記

最近では、新興感染症、食品安全など人間の健康を脅かす様々な健康リスクの問題が諸メディアでほぼ毎日のように取り上げられています。われわれは高度に発展した文明の成果を享受している一方で、常に何らかの予期しない健康リスク要因に曝されているということを痛感します。このようなリスク要因に対して合理的な対応を行うためには、十分な科学的根拠が必要であることはいうまでもありません。根拠となる科学的知見には生物学研究から疫学研究まで多様なタイプがあり、このうち観察データに基づく疫学研究は、生物学的実験に比べれば多くの方法論的限界を伴っていますが、健康リスク評価における人間に関する唯一の直接的証拠としてその存在意義はひじょうに大きいと思われまます。

本号の特集では、「地域診断・症候サーベイランスに向けた空間疫学の新展開」をテーマとしました。この「空間疫学」は、主に疾病発生状況の地理的変動に関する情報を科学的に取り扱う学問であり、保健分野における応用の可能性は広範囲に及ぶと思われまます。その可能性については本号に掲載された各論文から充分に見取ることができます。疫学は、これまでも医学の進歩や社会の変化に伴い発展を遂げてきましたが、今後も、統計学、情報科学、ソフトウェア、コンピュータなどの技術や理論の進歩に伴い、人間集団の複雑な疾病（健康）現象を記述・分析するための有力な方法論または学問として進化していくことでしょう。

（緒方裕光）

「保健医療科学」投稿規程

1. 投稿論文

公衆衛生および社会福祉の向上、普及に資する研究、および活動報告とし、「保健医療科学」編集委員会が掲載内容を決定する（掲載は無料）。ただし、他誌に発表（予定も含む）された論文は掲載しない。

2. 種類、内容及び制限項数

論壇 (Commentaries)

：公衆衛生および社会福祉の活動、政策、動向などについての提案、提言 [5頁以内]

総説 (Reviews)

：研究・調査論文の総括及び解説 [12頁以内]

原著 (Original Articles)

：独創的な研究にもとづく新知見を含む論文 [10頁以内]

ノート (Notes)

：原著に比べて簡単に若干の新知見を含むもの [5頁以内]

資料 (Research Data)

：調査または統計などをまとめたもの [8頁以内]

現場報告 (News from the Field)

：国内外の公衆衛生および社会福祉に関する実践、教育、研究などの報告 [5頁以内]

レター (Letters)

：掲載論文に対する意見など [1頁以内]

書評 (Book Reviews)

：公衆衛生および社会福祉に関する図書などの紹介 [1頁以内]

*なお、刷り上り1項は2,600字相当

3. 発行頻度

年4回発行し、4号分をもって1巻とする。また必要に応じて補冊 (Supplement) を発行する。

4. 投稿方法

「投稿申込書」(様式1)を添えて、原本ならびに明瞭なコピーを2部提出する。なお、原図、写真などは汚損を避けるため別にコピー2部を提出する。

なお、執筆要領については別に定める。

5. 原稿採否

投稿論文の採否は、複数の専門家による査読の結果に基づき、編集委員会にて決定する。

6. 別刷り

50部までは無料。51部以上は著者負担とする。また掲載誌1部を贈呈する。

7. 校正

著者校正は初校までとし、脱落、誤植などの校正とする。原文および図表等の大幅な訂正などは認めない。

8. 出版権

本誌の出版権は本院に属する。なお、他誌などにその全部または一部を使用する場合は本編集委員会の同意を必要とする。

9. 投稿先

「保健医療科学」編集委員会

〒351-0197 埼玉県和光市南2-3-6

TEL. 048-458-6209 FAX. 048-469-0326

(平成17年2月3日)

保健医療科学 第57巻 第2号

編集委員

熊川寿郎	(編集委員長・経営科学部)
浅見真理	(水道工学部)
安藤雄一	(口腔保健部)
緒方裕光	(副編集委員長・研究情報センター)
加藤則子	(生涯保健部)
児玉知子	(政策科学部)
武村真治	(公衆衛生政策部)
種田憲一郎	(政策科学部)
橘とも子	(人材育成部)
星佳芳	(研究情報センター)
山岡和枝	(技術評価部)
泉峰子	(事務局・研究情報センター)

この刊行物に関する問い合わせは下記宛に願います

〒351-0197 埼玉県和光市南2-3-6 国立保健医療科学院 研究情報センター内「保健医療科学」編集委員会
tel: 048 (458) 6213 fax: 048 (469) 0326 e-mail: mineko@niph.go.jp

Journal of the National Institute of Public Health (Hoken Iryo Kagaku) Vol.57 No.2 2008

Editorial Board

Toshiro KUMAKAWA	(Editor-in-Chief, Department of Management Sciences)
Mari ASAMI	(Department of Water Supply Engineering)
Yuichi ANDO	(Department of Oral and Dental Health)
Hiromitsu OGATA	(Deputy Editor-in-Chief, Center for Information Research and Library)
Noriko KATO	(Department of Health Promotion)
Tomoko KODAMA	(Department of Policy Sciences)
Shinji TAKEMURA	(Department of Public Health Administration and Policy)
Kenichiro TANEDA	(Department of Policy Sciences)
Tomoko TACHIBANA	(Department of Human Resources Development)
Keika HOSHI	(Center for Information Research and Library)
Kazue YAMAOKA	(Department of Technology Assessment and Biostatistics)
Mineko IZUMI	(Editorial Office, Center for Information Research and Library)

保健医療科学 季刊(年4回)

第57巻 第2号

2008年6月

発行所 国立保健医療科学院
〒351-0197 埼玉県和光市南2-3-6
tel. 048 (458) 6111 (代表)

印刷所 株式会社コムラ
〒501-2517 岐阜市三輪プリントピア3
tel. 058 (229) 5858 (代表)

All communications relating to this publication should be addressed to the Editorial Office of Journal of the National Institute of Public Health, Center for Information Research and Library of the National Institute of Public Health, 2-3-6, Minami, Wako, Saitama-ken, 351-0197, Japan.